

学校支援本部ってなんだろう新聞

平成27年12月1日発行

発行：杉並区教育委員会事務局学校支援課

編集・協力：学校支援本部運営懇談会

杉並区阿佐谷南 1-15-1 TEL 3312-2111 (内) 1644

Eメール gakko-sien@city.suginami.lg.jp



第十一号

■学校支援本部ってなんだろう新聞の発行にあたって■

「学校支援本部」とは、学校を支えるボランティア活動を組織化して、より効果的に子どもたちの学びを支える任意団体です。区内の全小中学校に設置され、学校の要望に応じて授業支援や学習環境の整備等にあたっています。より多くの区民の皆様へ「学校支援本部」のねらいと取組をご理解いただき、協力の輪が広がっていくことを願って、年三回、この新聞を発行しています。本部関係者のほか、教職員、保護者の皆様へ配布しています。増刷大歓迎です。皆さまからの、ちょっとイイ話、困りごと、提案なども、お寄せください。



学校・地域コーディネーター スキルアップ研修会報告

テーマ「キャリア教育」

9月30日、キャリア教育ネットワーク協議会の事務局長小寺良介さんから、なぜキャリア教育が必要なのかをテーマにお話を伺いました。

キャリア教育とは、社会的、職業的自立のために必要な能力（コミュニケーション力、自己管理能力、課題対応力等）を育てることである。現在、新規学卒者の就職後3年以内の離職率が30%を超え、自立困難な若者が多くいる。自立に必要な能力を育てると共に、子どもたちが仕事の内容や人に実際に触れ、職業観、勤労観を得られる体験機会を提供することが地域の役割ではないか。というお話でした。まとめのワークショップでは、これまでの授業支援も切り口を変えることで、キャリア教育に結びつくのではという意見がありました。

方南小学校 「子どもと大人の井戸端会議」

方南小学校では年1回、保護者、地域、CS委員、学校支援本部、教職員など子どもたちの育ちを支える大人たちが集まって、ざっくばらんに話をする井戸端会議を開催しています。今年の「ほうなん井戸端会議」は9月26日の土曜授業・道徳授業地区公開講座の一環として「小学校高学年にありがちな姿」を示した事例をもとに第1部では事例についての6年生児童による話し合いです。6年生児童は7名ずつ11グループに分かれて自分の感想、意見を発表し、活発な討論になりました。話の引き出し役の大人は学校支援本部員、CS委員、保護者・おやじの会のメンバーなどをお願いして児童の本音を引き出して頂きました。「クラスの仲間との付き合い方」「学校生活での役割」「なんで勉強が必要なのかな」など各グループで話し合われたことを発表して第1部終了。第2部では児童の周りに立って参観していた大人たちが児童の話し合いを聞いて思ったことについて話し合い、「子どもたちへのメッセージ」としてまとめました。

児童にとっては道徳授業のアクティブラーニングとして、地域、保護者にとっては参加型授業参観としての新しい試みと、これからの展開を望む声が多く寄せられました。

(方南小学校支援本部：大嶋正人さん)



すぎなみ教育シンポジウム開催

「学校支援本部の取組を振り返り、次の10年を展望する」

【日時】 12月19日（土）午後1時30分から4時30分

【会場】 高井戸地域区民センター3階・体育室

【内容】 第一部：みんなで話そう！考えよう！

第二部：シンポジウム

【定員】 300名(先着順)

【問合せ】 杉並区教育委員会事務局 学校支援課学校支援係

電話：03-3312-2111



第一部では学校支援本部の可能性や課題について、ワールドカフェ形式で参加者同士が語り合います。第二部では第一部の話し合いを踏まえ、パネリストによるシンポジウムを行い、今後の展望について想いを共有します。これからの10年に向けて、ぜひ共に考え話しましょう！

「学校支援本部ってなんだろうBOOK」間もなく完成！

学校支援本部の皆様から公募いたしました「(仮称)学校支援本部大百科」の名称が決定いたしました。ご応募くださいました皆様、ご協力ありがとうございました。学校支援本部の取組や歴史、運営に関するアンケート結果を掲載しております。すぎなみ教育シンポジウムで配布いたしますので、お楽しみに！！

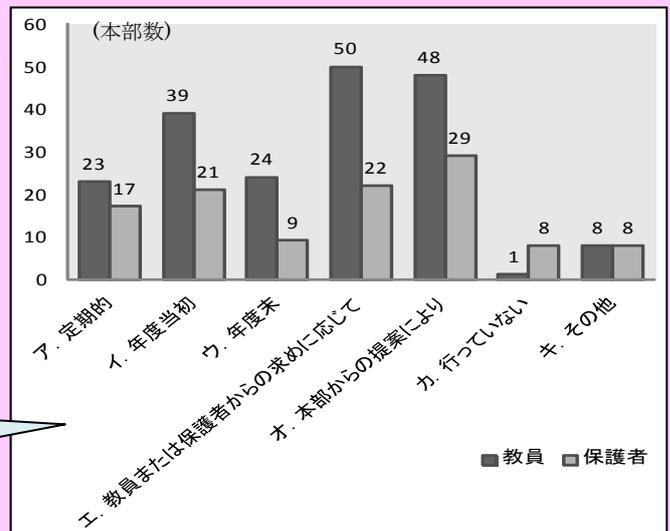


コミュニケーション、とれていますか??

大百科に掲載の「アンケート結果」から一部ご紹介。学校支援本部、教員、保護者（PTA）の連携は、子どもたちの豊かな学びの環境づくりにとって大切です。

あなたの学校では、活発にコミュニケーションが行われていますか??

～学校支援本部に聞きました～
教員や保護者（PTA）との打合わせは、いつ行っていますか。※複数回答可



☆ホクホクの活動報告☆ 杉並第三小学校

体験を通して、興味・関心につながるといいね！



10月7日、杉並第三小学校にて「イモ掘り体験授業」が行われました。学校支援本部協力のもと整備された屋上菜園で、1年生がイモ掘りに初挑戦です。子どもたちは元気いっぱいづるを引っ張り、サツマイモが土の中から顔を出した時には、大きな歓声をあげていました。収穫後、美味しいサツマイモを味わったことでしょう♪

